

図書館報

**GATEWAY**

Vol.62

2025.7

夏休み、だから読みたい本



# BOOK REVIEW

## 夏休み、だから読みたい本

日頃忙しくて本なんて読んでる時間無い!と思ってるあなた。夏休みなら時間はたっぷりありますね。夏休みに楽しみたい趣味の本、夏休みに集中して取り組むスキルアップのための本、長い休みだから読める長編大作などなど…オススメの6冊をご紹介します。

### 『路上』



ジャック・ケルアック 著  
福田 実 訳  
河出書房新社  
933/Ke57

壮大な旅モノにして、バロウズと並びビート文学の最高峰といわれる小説(ノンフィクションとも)。不条理で無軌道な主人公らに感情移入するには、1950年代の米国の社会情勢やカウンターカルチャーの空気感を掴んでおく必要がありますが、ぜひ挑戦を。読後は大旅行した気分になれます。

なお読者の賛否が割れる本でもあります。もし好みだと感じたら、次はサリンジャー、アラン・シラーあたりもぜひ。

### 『大阪のトリセツ―地図で読み解く初耳秘話』

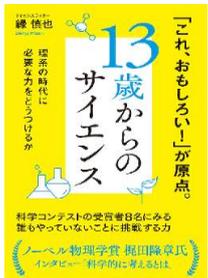


昭文社  
291.63/073

大阪に河内湖があった!? 世界で初めての自動改札機導入は阪急の北千里駅!? そんな、エ〜知らなかった的な情報が満載の本です。身近なところでは幅6メートルだった御堂筋を拡幅工事した理由や、なぜ狭い大阪に3つも空港があるのかも紹介。

大商大が位置する大阪ですが、意外と詳しく知らないもの。この夏、誰かに教えたくなる大阪の豆知識をどうぞ。京都、兵庫、奈良のトリセツ本もあります。

### 『13歳からのサイエンス』



緑 慎也 著  
ポプラ社  
407/Mi14

著者はサイエンスライターとして10代の若き科学者8人のオリジナリティ溢れる研究を追う。田上さんは、妹だけが蚊に刺されるのに疑問を持ち自宅で蚊を飼育研究し、その成果でコロンビア大学に進学、その後オックスフォード大学院で蚊に刺されないための人の皮膚について研究を進めている。夏休みに普段から気になっていることを突き詰めてみてはいかがでしょう? 新しい道が拓けるかも。

### 『月の影 影の海<上・下>』



小野 不由美 著  
新潮社  
913.6/067

異世界ファンタジー「十二国記」シリーズのエピソード1。過去アニメ化され、今年の冬には舞台化(ミュージカル)される。現代日本の女子高生が、ある日突然、「お迎えに参りました」と現れた謎の人物に連れ去られ、異形の生き物がのさばる中国風異世界で展開されるサバイバルストーリー。緻密に創り込まれた世界に浸っていただき、ぜひ、シリーズ全巻読んでほしい。

### 『調理科学×カレーの事典』



水野 仁輔 監修  
朝日新聞出版  
596/Mi96

カレーについて右に出るものはいないであろう水野氏が監修した本格カレーの事典。おいしいカレーの条件は? 味の方向性を決めるには? スパイスはどんな特徴がある? そんなカレーの基礎から各国のカレーの文化や特徴、副菜も解説している一冊。もちろん、おいしいカレーが作れるわかりやすいレシピも! 暑い夏にこそ暑い国で生まれたスパイスカレーを趣味にして暑さを乗り切ろう!

### 『資格取り方選び方全ガイド』



高橋書店編集部編  
高橋書店  
366.29/Ta33

大学生活の4年間で何か1つでも資格取得に挑戦しませんか? 就活直結の資格から趣味のスキルアップを目指す資格まで1000資格を厳選して収録。直近の受験者数、受験料、合格率など最新データが掲載されています。また、ビジネスやIT、金融、語学などジャンル別に難易度を表したチャートもあり資格選びに役立ちます。あなたにぴったりの資格を見つけ、ぜひ挑戦してください。

# 夏休み、君たちはどう過ごすか



今年の夏休みは、42日。なんと1カ月以上あります。社会人になるとこんなまとまった休みは取れないですね…。この貴重な休みを無駄にしないで、ひとまわり大きく成長する時間にしませんか？そのためには、普段と違う行動を起こしてみる。普段、「時間がなくてできない」と思っていることや、何か新しいことにチャレンジしてはいかがでしょうか。

◆自分の世界を拡張する。  
＜違った視点で物事を見て、視野を広げていく。＞

- ・旅行
- ・ボランティア
- ・留学
- ・留学生バディ
- ・イベント
- ・コミュニティ



◆表現する・伝える。  
＜「書くこと」を始めてみませんか。自分の考えや思考を文章にすることで表現力も高まります。＞

- ・日記
- ・エッセイ
- ・SNS
- ・投稿
- ・放送モニター



◆モノゴトを深掘りする。  
＜柔軟な考えでモノゴトを追求してみる。新しい視点を得られるかも。＞

- ・アルバイト
- ・公開講座
- ・定点観測
- ・グルメ
- ・社会調査

◆能力・スキルを高める。  
＜自分の能力を向上させ、できることの幅を広げましょう。将来の選択肢も増えます。＞

- ・資格
- ・検定
- ・講座
- ・スクール
- ・コンパ
- ・筋トレ
- ・登頂



◆振り返る。

＜「何かに打ち込んだ」、「何かを成し遂げた」と思いたいですよね、就活のためだけでなく。卒業の日にそう思えるように…。＞

- ・体験の言語化
- ・「ガクチカ」化
- ・写真
- ・学生スタッフ、学生サポーター

夏休み明け、ひとまわり大きくなった皆さんにお会いできるのを楽しみにしています✧

## 1年生希望者に図書館ガイダンスを開催しました。

5月19日(月)から2週間、昼休みの時間帯に「1年生にもう一度伝えたい！～大商大図書館のこと～」を開催しました。1週目は図書館施設の紹介と館内見学、2週目は資料検索方法について紹介しました。図書館では、今後も図書館の魅力についてお伝えします。皆さんの参加をお待ちしています！



## 図書館百景

図書館ならではの景観や物、図書館にこんな所がという意外な場所や意外な物、などなど…。毎回ご紹介してまいります。

## 第五回「除菌BOX」

- コロナ禍に、必要に迫られ設置した除菌BOX。
- 今も2階カウンターの横にあります。2023年5月にコロナが「5類」に移行したこともあり、利用はめっきり減りました。それでも最近は、リンゴ病、百日咳などコロナ以外の感染症が増加しています。基本の手洗い、うがいに加え、この除菌BOXもまだまだご利用ください。
- 本をBOXに入れて、45秒ほどで完了です。



## 第11回大商大プチエッセイ大募集！

思ったこと、感じたことを文章にしてみませんか？

上手な文章でなくていいのです。

自分の体験やエピソードについて思うままペンを走らせてみてください。

心に響く作品は、図書館報にて紹介させていただきます。そして、その投稿者は図書館報の「学生ライター」として館報づくりに参加することができます。“ガクチカ”のひとつとしてチャレンジしてみませんか？

今年もテーマは2つです。①または②から選ぶ、または両方でも可。あなたの想いや体験をぜひ読ませてください。

<テーマ>①本でプラスになったこと ②自由テーマ

<応募期間>2025年7月1日(火)～9月30日(火)

<文字数>400～800字 <応募資格>本学学部生・大学院生

<応募方法>HP、S-Navi!!に掲載の応募要項をご覧くださいのうえ、添付の応募用紙を使って下記アドレスまで送ってください。その際、件名に「プチエッセイ作品応募」と入れてください。

E-mail:libshitsumon@gmail.com



※ご不明な点がありましたら、図書館6階カウンターまでお問い合わせください。

## 求む！学生ライター



この図書館報『GATEWAY』をつくってみませんか？

1号全紙面まるごとでなくても、読書レビュー1冊、特集記事1本でもOK！チャレンジしてみませんか？

読書レビュー投稿者には「REVIEWER」バッジ、文章を書いてくれた記事投稿者には「WRITER」バッジ、紙面の企画編集者には「EDITER」バッジを進呈します(写真)。書くことが好きな方、リトルプレスに興味のある方、在学中に何かカタチに残る活動をしたい方、待ってます！

## 集まれ！LSS！

LSSとは??

Library Student Staff=図書館 学生 スタッフ のこと。  
図書館主催イベントの運営サポートと自主活動の特設展示や古本市など、学生にいかにか本を手にとってもらえるか考え取り組んでいます。  
あなたもLSSのメンバーになって、あなたが思う“利用したくなる図書館”をつくってみませんか？

※写真は、2025年6月に実施した学生選書ツアーの受付を担当したLSSです。

